

地域再生計画（港整備交付金）事後評価調書

都道府県名	愛知県	事業実施主体	愛知県、愛知県西尾市	地域再生計画名	恵まれた地域資源を大切に、キラキラ輝く海辺づくり
計画期間	平成17年度～平成22年度	評価責任者	「恵まれた地域資源を大切に、キラキラ輝く海辺づくり」事後評価検討協議会		

	指標		基準値		中間目標値		最終目標値		事後評価	最終目標値の実現状況に関する評価	
	指標1	指標2	基準年度	年度	中間実績	基準年度	最終実績				
①地域再生計画に記載した数値目標の実現状況	指標1	計画期間内において、放置艇問題（矢崎川河口部等に不法係留されている放置艇）の解消	不法係留艇 180隻程	H16			不法係留艇 0隻程	H26	不法係留艇 0隻程	○	吉田港ポートパーク整備により、矢崎川河口部等に不法係留されていた放置艇は全て解消された。また、その後の経過観測においても不法艇は発生しておらず、十分な効果が発揮されたと評価される。
	指標2	観光客の減少に歯止めをかけ、観光地入込者数及び吉良温泉宿泊者数を最盛期程度まで回復	観光地入込者及び吉良温泉宿泊者数 約60万人程	H8			観光地入込者及び吉良温泉宿泊者数 約60万人程	H26	観光地入込者及び吉良温泉宿泊者数 約60.8万人程	○	平成22年を境に観光地入植者は増加傾向となり、平成23年度において観光客の減少に歯止めをかけることに対し達成された。また、その後の経過観測において平成25年度には最盛期を超える60.8万人が確認された。今後の継続観測による動向確認が望まれる。
②地域再生計画に記載した数値目標以外の波及効果の実現状況	指標1										
	指標2										
③事業の進捗状況	事業名	整備量（その他の事業では取組内容）			事業の進捗状況に関する評価						
		計画	中間年度	最終実績							
特別措置を適用して行う事業	港整備交付金（吉田港）	浮棧橋 1式 物揚場（改良）1式 泊地浚渫 1式		浮棧橋 1式 物揚場（改良）1式 泊地浚渫 1式	計画に則り、施設整備を実現することが出来た。この施設を活用し矢崎川河口部等に不法係留されていた放置艇を平成21年度に解消することができ、十分な効果が発揮されたと評価される。						
	港整備交付金（宮崎漁港）	浮棧橋 1式		浮棧橋 1式	計画に則り、施設整備を実現することが出来た。利用者の安全性と利用性の向上が図られ、十分な効果が発揮されたと評価される。						
その他の事業											
計画外で独自に実施した事業	観光・レクリエーションの振興	ホームページの充実、町観光協会への支援、三河湾広域観光の推進、テーマ性のあるルート設定、他市町との連携による新たなコース設定、花火大会、健康砂浴、きらまつり、文化財特別公開、史跡巡り、海釣り大会、きらのまち見学ミニツアー			情報誌の発刊など多岐多彩な情報発信によるPR効果があり、歴史や文化の観光及び潮干狩り・海水浴・花火大会やきらまつり等に観光客が増えたことから効果が発揮されたと評価される。						
	新たな観光・レクリエーションの開発	「朝市」「産地直売施設」の組織・体制づくり、人材育成、温泉客への付加価値提供（漁業体験、農業収穫体験、昆虫捕獲体験、無人島サバイバル体験、伝統行事等への参加			左記計画以外に、ガラス工芸・味噌作り・塩作り・シーカヤック、乗馬などの体験型観光も強力で推進して観光地入込者数の増加を図ったと評価される。						
④評価方法	「恵まれた地域資源を大切に、キラキラ輝く海辺づくり」事後評価検討協議会にて評価検討を実施										
⑤事後評価の公表方法	愛知県建設部港湾課ホームページに掲載、西尾市ホームページに掲載										
⑥計画全体の総合評価	本計画では、「不法艇対策」「観光入込者の増加」という二つの大きな目標に対し、十分な効果が発揮された。「不法艇対策」では吉田港に新たにプレジャーボートの収容スポットを整備したことにより、不法艇が解消され、地域環境及び地域計画の向上を図ることとなった。「観光地入込者の増加」に向け、宮崎漁港において、潮干狩りを始めとする観光漁業活動を支援する浮棧橋を作成することにより、利用者の利便性、および安全性が向上し、観光力発展につながる事となった。										
⑦今後の方針等	今計画で発揮された効果が継続され、さらに発展されるよう今後は以下の事項を重視していく。不法艇対策とし、監視を重視するとともに、ポートパークのPRを推進していく。観光地入込者の増加に向けて、市ホームページの充実、市観光協会への情報発信等の支援をし、観光発展にPRを推進していく。										